

平成30年 5月 ●日

社会福祉法人  
武蔵野市民社会福祉協議会 会長 殿

申請者 団体名 傾聴ボランティア やすらぎの輪  
代表者氏名 武蔵野 ハナコ



ボランティア・地域福祉活動助成交付申請について

社会福祉法人武蔵野市民社会福祉協議会ボランティア・地域福祉活動助成規程第5条の規定により、  
別紙のとおり助成金を申請します。

記

1. 提出書類

- (1) ボランティア・地域福祉活動助成 交付申請書（別紙1）
- (2) 申請事業計画書（別紙2-1）
- (3) 申請事業収支予算書（別紙2-2）
- (4) 平成29年度 事業報告書（別紙3-1）
- (5) 平成29年度 収支決算書（別紙3-2）
- (6) 平成30年度 事業計画書（別紙4）
- (7) 会員名簿（別紙5）
- (8) 会則・規約等
- (9) その他 あり（ ）  
なし

以上

(別紙1)

# 社会福祉法人 武蔵野市民社会福祉協議会 ボランティア・地域福祉活動助成 交付申請書

平成 30年 5月 ●日 提出

フリガナ 1 団体の名称	傾聴ボランティア やすらぎの輪
フリガナ 2 代表者の氏名	武蔵野 ハナコ
3 代表者の連絡先	〒180-0004 住所 武蔵野市吉祥寺本町4-●●-△△ 電話番号 0422 (●●) ×××× ファクシ番号 0422 (●●) ××△△ 携帯電話 090 (●×●×) △△△△
4 団体への連絡先 ※資料の送付先が代表者と異なる場合に記入して下さい	氏名: 東京 武蔵 〒180-0001 住所 武蔵野市吉祥寺北町1-●●-△ 電話番号 0422 (××) ●●●● ファクシ番号 ( ) 携帯電話 ( )
5 申請区分 ※該当する項目に☑を付けてください。	<input checked="" type="checkbox"/> 「ボランティア・市民活動団体助成」 <input type="checkbox"/> 「障がい当事者団体助成」
6 団体の分類 ※該当する項目に☑を付けてください。	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者福祉 <input type="checkbox"/> 身体障害児・者福祉 <input type="checkbox"/> 知的障害児・者福祉 <input type="checkbox"/> 精神障害者福祉 <input type="checkbox"/> 女性福祉関係 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 家族会 <input type="checkbox"/> その他 ( )
7 団体の活動内容	(設立年月日: 平成19年 4月 1日) (構成人数: 25人) ・施設、個人宅での傾聴ボランティア活動      ・会員の勉強会 ・一般向け傾聴講座開催
8 助成区分	<input type="checkbox"/> 新規団体助成 (活動実績が1年未満の団体) <input checked="" type="checkbox"/> 事業助成 (左記以外の団体)
9 社協会員区分 ※会員のみ申請可	<input checked="" type="checkbox"/> 団体会員 (30年度会費: 納付済 未納) <input type="checkbox"/> 活動会員
10 申請事業名	傾聴講座
11 申請金額	80,000 円 (※ただし、千円未満は切捨て)
12 平成29年度 助成金(補助金)の交付実績(複数ある場合もすべて記入)	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし ↳ <input checked="" type="checkbox"/> 市民社協ボランティア・地域福祉活動助成      金額 75,000 円 <input type="checkbox"/> 武蔵野市・その他(名称: )      金額 _____ 円 対象事業 ( )
13 平成30年度 他機関の助成金(補助金)交付予定	※複数ある場合もすべて記入 <input checked="" type="checkbox"/> 申請予定なし <input type="checkbox"/> 申請予定あり(名称: )      金額 _____ 円 対象事業 ( ) <input type="checkbox"/> 交付が決定している(名称: )      金額 _____ 円 対象事業 ( )

(別紙2-1)

社会福祉法人 武蔵野市民社会福祉協議会  
ボランティア・地域福祉活動助成 申請事業計画書

1. 申請事業の名称	※「別紙1 交付申請書」の「10 申請事業名」を記載してください
傾 聴 講 座	
2. 開催日時	
9月13日～16日(全4回) 午後1時30分から4時まで	
3. 開催場所 会場	
武蔵野公会堂 第3会議室	
4. おもな対象・参加者、参加予定人数	
傾聴に関心のある方(年齢・性別問わず)を対象に、定員20名。	
5. 申請事業の趣旨・目的	
“聴く”ことによるボランティア活動のノウハウを知ってもらい、ボランティア活動へ活かしてもらおう。また、本団体の活動に参加してくれる方を募ることも目的とする。傾聴活動によるボランティア活動者の拡大を図り、傾聴技術を身につけるために講座を開講したいが、受講料だけでは賄いきれないため、助成を希望する。	
6. 申請事業内容 [方法・タイムスケジュール・その他]	
傾聴についての講義と、ロールプレイを中心に行う。1回あたり2時間30分以内とし、内容については今後講師と協議を重ねる。「傾聴とは」ということに関する講義とロールプレイから始め、技術的なことばかりではなく、心構えについても受講者に伝えていく。	
7. 申請事業を行なうことによって得られる成果	
高齢者施設の入居者や・独居の方で話し相手がいなくてたくさんいるので、ニーズも多い。地域での自分の役割を見つけることで、市内ボランティアの活性化につなげることができる。	

(別紙2-2)

## ボランティア・地域福祉活動助成 申請事業収支予算書

申請事業名：傾聴講座

※「別紙1 交付申請書」の「10 申請事業名」を記載してください

### 【収入】

項目	金額	説明
市民社協助成金	80,000	
受講料	20,000	@2,000×10名
会費収入	8,200	会費のうち、本事業に充当する金額
前年度繰越金	20,000	
合計	128,200	

### 【支出】

項目	金額	説明
講師謝礼	100,000	@25,000×4回
施設借上料	13,200	@3,300×4回
消耗品費	5,000	チラシ・資料 用紙代
印刷製本費	10,000	チラシ・資料 コピー・印刷代
合計	128,200	

※収入と支出の合計金額が同額となるように記入してください。

※申請事業にかかわるもののみご記入ください。団体全体の収支を記載する必要はありません。

※項目は以下の分類を参考に、上の表に記入してください

**収入** 利用者負担（申請事業への利用者負担）／会費収入（会費のうち申請事業に充当する金額）／雑収入（バザー売り上げ金等）／前年度繰越金収入（繰越金のうち申請事業に充当する金額）／その他（具体的に記入してください）

**支出** 謝礼（講師や出演者への謝礼、講師昼食代等）／保険料（行事保険等事業に係るもの）／旅費・交通費／施設・備品の借上料（会場使用料、その他物品レンタル料等）／入場料／資料購入費（新聞や図書・楽譜等の購入費）／材料等購入費（手芸材料等）／広報費（広報作成の紙代、印刷代等）／研修費／通信運搬費（郵便代等）／消耗品費（コピー代、インク代、文房具等）／宿泊費／燃料費（ガソリン代）／事業用備品費／その他（具体的に記入してください）

## 平成29年度 事業報告書

団体全体の事業を記載してください

月 日	事 業 名	内 容
4月	総会及び定例勉強会（第4土曜）	29年度の役員・事業計画決定等、外部講師による講演会
5月		
6月	定例勉強会（第4土曜）	会員の自主勉強会
7月		
8月	定例勉強会（第4土曜）	会員の自主勉強会
9月		
10月	定例勉強会（第4土曜）	外部講師による会員の勉強会
11月	傾聴講座	市民対象の講座開催
12月	定例勉強会（第4土曜）	会員の自主勉強会
1月		
2月	定例勉強会（第4土曜）	会員の自主勉強会
3月		
備 考	<p>※その他、年間を通して、高齢者施設等での傾聴ボランティア活動を実施。 3施設で延214回（319名）、個人宅2軒にて延16回（32名）の活動。</p>	

## 平成29年度 収支決算書

団体全体の収支を記載してください

## 【収入】

項目	金額	説明
会費収入	25,000	@1,000×25名
講座参加費収入	44,000	@2,000×22名(11月実施の傾聴講座)
市民社協助成金	75,000	傾聴講座への助成
合計	144,000	

## 【支出】

項目	金額	説明
講師謝礼	75,000	@25,000×3回
施設借上料	9,900	@3,300×3回
消耗品費	15,652	講座チラシ・資料、定例勉強会等 用紙代等
印刷製本費	18,140	講座チラシ・資料、定例勉強会等 コピー・印刷代等
次年度繰越金	25,308	
合計	144,000	

(別紙4)

## 平成30年度 事業計画書

団体全体の事業を記載してください

月 日	事業名	内 容
4月	総会及び定例勉強会（第4土曜）	30年度の役員・事業計画決定等、外部講師による講演会
5月		
6月	定例勉強会（第4土曜）	会員の自主勉強会
7月		
8月	定例勉強会（第4土曜）	会員の自主勉強会
9月	傾聴講座（13～16日）	市民対象の講座開催
10月	定例勉強会（第4土曜）	外部講師による会員の勉強会
11月		
12月	定例勉強会（第4土曜）	会員の自主勉強会
1月		
2月	定例勉強会（第4土曜）	会員の自主勉強会
3月		
備 考	※その他、年間を通して、高齢者施設等での傾聴ボランティア活動を実施。 ボランティアセンター武蔵野からの依頼に対しても可能な限り対応する。	